

ぼだい樹号

2001/1/1

2001年記念

待ちに待った二十一世紀の幕が開きました。綺麗な青空が戻り、抜けるようなコバルトブルーに逢いました。リサイクルが車社会にも確実に来て、廃車になった車は（解体）ばらばらにして部品となり、再び車になって走る。皆がいつも思っていた事がやっと実現してきました。素晴らしい青空が戻ったように、やれば出来る事を、証明しました。嬉しい事ですね。一人一人の価値観を変えれば、私たちは、ゆっくりとした足取りで、生きていきます。物を大切にしたら先人の生き方を学んでいきましょう。人にも優しさを持って、心を育んでいきましょう。

宝寿院歳時記 成道会

十二月八日お釈迦様の成道の時、二千五百年前を再現しておしゃか様のお悟りと、仏教の始まりをお祝いしました。沢山の参加者に、おしゃか様もすっかりお喜びでした。庭の菊も終わりを迎え、最期の輝きを見せてくれました。夏の暑さからおしゃか様をお守りしていたぼだい樹は、すっかり葉を落として、明るくお釈迦様を照しています。チュウリップ・珠すだれ・岩桜などの植え

替えが終わり、紺ろう梅など大きくなって茂りそうな植物を移植したりと冬を迎える準備で、十一月・十二月は忙しくしていました。先生も走り回るといふ師走は、庭仕事のピークです。美しく咲き競った菊も、南天や水仙や千両にその座を譲ります。



十二月に入って素晴らしい紅葉が宝寿院をいろどり、椿や山茶花も満開です。もずやむく鳥が、木の実を一心についばんでいます。「辰年は実りの多い年でした。」と、・・・巳年は、いかがでしょうか？

二千年さようなら。二千一年おめでとう。

元旦0時 お薬師様の扉をお開帳いたします。初薬師の八日 夕方には扉を閉めますので、是非一度宝寿院までおいでください。信長や秀吉が信仰した お薬師様です。厄除け薬師の祈祷は毎日十時の薬師ごまにお参りして頂きます。時間をお間違えない様にお願ひします。

2月3日の豆まき奉仕のお願い

星祭りの祈祷の後 豆まきをいたします。ご奉仕の方は二千円で 豆まき券を買って下さい。五十名締め切り お早めにどうぞ。

三月二十一日弘法様寺宝展・写経会

三千仏等の仏画・宿三日記・文化財展示

午前九時～午後四時 写経

読者だより

埼玉県上尾市遍照院詠歌講の皆さん。星祭参加しますので、どうぞよろしく。

ぼだい樹は、文面がすっきりしていて、カットが可愛いですね。

楽しみにしています。全部綴じています。

落ち葉焚き

煙の向こうの輝く目



いも苺